

インスタント食品その他

主要商品の紹介

[商品グループ紹介]

家庭のカレーやエスニック、ご当店タイアップなどの多彩なラインアップを揃えるレトルトカレーや、「まぜるだけのスパゲッティソース」など人気ブランドを揃えたパスタソース、ロングセラーの「おでんの素」などを幅広く展開しています。



[インスタント食品その他グループの強み]

「噂の名店」「神田カレーグランプリ」シリーズなどご当店タイアップのレトルトカレーにおいては、当社の蓄積されたレトルト技術・ノウハウにより、お店の味わいを忠実に再現しています。また、2018年に30周年を迎えた「まぜるだけのスパゲッティソース」シリーズは、混ぜるタイプスパゲティソースカテゴリーにおいてトップシェア35.8%*を獲得しています。

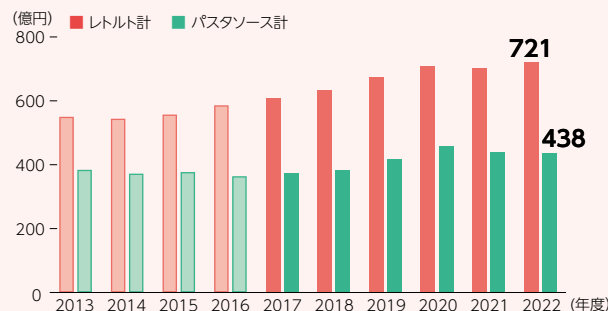
※出典：インテージSRI+ パスタソース市場 推計販売金額2022年4月～2023年3月

市場概況

カレーなどの家庭用レトルト市場における2022年度の販売金額は、721億円(前期比+17億円)と直近10年間で最高値になりました。世帯人数の変化や個食化・簡便化といった社会環境の変化に伴い需要が高まっています。

一方、パスタソース市場の2022年度販売金額は438億円(前期比▲3億円)と、直近コロナ禍の影響はあったものの中期的には横ばい傾向であり、この傾向が続くことが推測されます。

レトルト・パスタソース市場販売金額推移

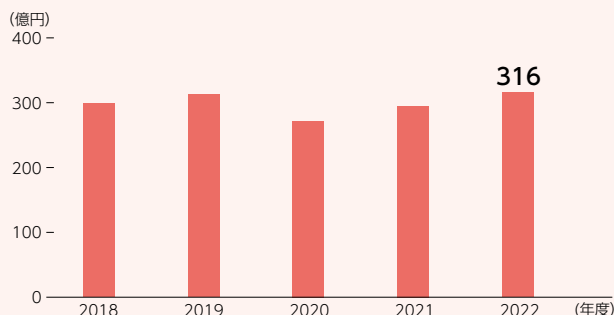


※出典：2013年4月～2017年3月 当社推計
2017年4月～2023年3月 インテージSRI+ カレー・ハヤシ・シチュー市場(各レトルトを合算)、パスタソース市場 推計販売金額

2022年度の振り返りと2023年度の方針

レトルトカレーや「どんぶり党」シリーズなどの家庭用商品が伸長したことに加え、業務用商品も順調に推移し、インスタント食品その他グループの売上高は315億91百万円(前期比+20億43百万円)になりました。特に、まとめ買いに便利なパック商品である「ホテル・シェフ」シリーズや、ご当店タイアップの「噂の名店」「神田カレーグランプリ」シリーズが売上を牽引しました。引き続き、嗜好や社会環境の変化に伴う多様な食シーンへの提案を行っていきます。

エスビー食品 インスタント食品その他グループ売上推移



※業務用、輸出専用品を含む

調理済食品

[商品グループ紹介]

グループ会社の株式会社ヒガシヤデリカでは、お客様にとっての「おいしさ」を日々追い求め、食を通じて「しあわせ」を提供することを使命としながらコンビニエンスストア向けの調味麺、パン、ドリアなどのデイリー商品の製造を行っています。

2022年度の振り返り

お客様の消費行動の変化により、調理麺などが増加したことから、売上高は132億68百万円(前期比+1億69百万円)になりました。また、原材料価格等の高騰による影響がありながらも、原価低減に努め、利益も拡大しました。